

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月10日

上場会社名 NITTOKU株式会社 上場取引所 東
コード番号 6145 URL <https://nittoku.co.jp>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 近藤 進茂
問合せ先責任者(役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 藤田 由実子 (TEL) 048-615-2109
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	4,195	△4.8	9	—	72	455.9	17	△58.9
2023年3月期第1四半期	4,407	△20.3	△10	—	12	△97.9	41	△90.5

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 618百万円(137.1%) 2023年3月期第1四半期 260百万円(△48.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	0.96	—
2023年3月期第1四半期	2.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	50,546	36,372	71.4
2023年3月期	47,675	36,024	74.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 36,070百万円 2023年3月期 35,715百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	17.00	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,600	△12.6	1,000	△24.6	1,000	△28.9	650	△30.1	35.98
通期	33,000	12.0	3,400	9.8	3,400	9.0	2,350	5.7	130.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年3月期1Q	18,098,923株	2023年3月期	18,098,923株
2024年3月期1Q	32,319株	2023年3月期	32,246株
2024年3月期1Q	18,066,620株	2023年3月期1Q	18,067,036株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年6月30日)における世界経済の情勢は、緩やかなペースでの持ち直しが進む中、ウクライナ情勢の長期化に伴う地政学的リスクの高まりや資源・エネルギー価格の上昇、欧米を中心とするインフレ率の高止まりやそれに対する金融引き締め政策等による経済への下押し影響等が懸念される状況で推移いたしました。

一方、我が国の経済情勢は、資源・エネルギー価格の上昇、円安の進行等による輸入コストの増加、物価上昇や供給逼迫、グローバルな金融環境の変化やウクライナ情勢等に伴う不確実性の高まりの国内経済への影響等が懸念される等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く環境においては、自動車産業における脱炭素化に向けた世界的な潮流が継続する中、緩和的な金融環境による下支えや供給制約の影響の緩和等もあり、人手不足対応やデジタル関連投資等、製造生産システムの自動化・高度化・高品質化ニーズ等により設備投資は堅調に推移いたしました。当社においては地産地消の考えのもと、リモート技術を活用した商談・仕様打合せ・完成確認・設置サポート体制を推進、海外拠点への営業・生産・サービス提供業務の移管等により生産効率を高め、ユーザーのニーズ・ウォンツを的確に捉えた「生産技術の代行」と、ユーザー・サプライヤーとの協業・協創を推進いたしました。

また近年は、SDGs対応やESG経営が求められるようになったことから、当社は省資源・省材料・省電力・省スペース・高生産性・高安全性等を実現する生産システムをユーザーに提供しており、地球環境や国際社会への貢献に努めております。

以上の状況下、当第1四半期連結累計期間においては、受注生産に伴う売上のタイミング等が影響し、連結売上高は41億95百万円(前年同期比4.8%減)、営業利益は9百万円(前年同期は営業損失10百万円)、経常利益は72百万円(前年同期比455.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は17百万円(前年同期比58.9%減)となりました。

このような経営環境下において当社の各セグメントの業績は次のとおりであります。

(ワインディングシステム&メカトロニクス事業)

当社は、ワインディング、テンション、ハンドリングといったメカ的な要素技術と独自開発の高機能多軸同期制御を可能にしたOSとを搬送システムによって統合、プラットフォーム化し、ユーザーが世界市場での競争を制するための生産システムを提供するビジネスモデルの構築を続けております。ユーザーごとに創出される固有のニーズやウォンツにスピーディーに対応し、オープンイノベーションによるユーザー・サプライヤーとの協業・協創を推進する「ブルーレイク戦略」をグローバルに推進することによって、既存領域の深化と周辺事業領域の探索を進めた結果、モビリティ業界向けを中心に受注・売上ともに拡大傾向にあります。

また、地産地消のコンセプトのもと、海外拠点を中心にリモート化を進めることにより、営業・生産・サービスの効率化や製造コストの削減などによる生産性及び競争力の向上を図りました。

これらの結果、全売上高の約84%を占めるワインディングシステム&メカトロニクス事業においては、連結売上高は、35億33百万円(前年同期比8.6%減)、セグメント利益(営業利益)は、35百万円(前年同期比54.6%減)となりました。

なお、当社個別ベースでの受注高は、製造業における自動化投資意欲は旺盛なもの、国際情勢が不安定な中、大型ラインの投資実行には慎重さが見られたこと等が影響し、51億円(前年同期比18.0%減)、売上高(生産高)は26億41百万円(前年同期比3.4%減)、当第1四半期末の受注残高は223億95百万円(前年同期比15.3%増)となりました。

(非接触 I C タグ・カード事業)

当第1四半期における引き合いの中心は、非接触 I C カードや生産管理用 F A タグであり、非接触 I C カードの売上高は前年同期比12.2%増、生産管理用 F A タグの売上高は F A システムにおける工程管理のニーズの高まりを受け、前年同期比44.4%増となりました。

これらの結果、連結売上高は6億61百万円(前年同期比22.1%増)、セグメント利益(営業利益)は2億25百万円(前年同期比60.2%増)となりました。なお、当社個別ベースでの受注高は5億5百万円(前年同期比5.9%増)、売上高(生産高)は6億61百万円(前年同期比22.1%増)、当第1四半期末の受注残高は8億15百万円(前年同期比31.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

流動資産は前連結会計年度末対比19億17百万円増加し、340億19百万円となりました。これは主として、受取手形及び売掛金が9億89百万円減少したものの、仕掛品が29億7百万円増加したことによります。

固定資産は前連結会計年度末対比9億53百万円増加し、165億27百万円となりました。これは主として、投資有価証券が6億20百万円増加したことによります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末対比28億71百万円増加し、505億46百万円となりました。

②負債

流動負債は前連結会計年度末対比22億63百万円増加し、127億35百万円となりました。これは主として、契約負債が15億32百万円増加したことによります。

固定負債は前連結会計年度末対比2億60百万円増加し、14億39百万円となりました。これは主として、繰延税金負債が1億2百万円増加したことによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末対比25億23百万円増加し、141億74百万円となりました。

③純資産

純資産合計は、前連結会計年度末対比3億47百万円増加し、363億72百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の数値は、今後のさまざまな要因により異なる結果となる可能性があります。なお、通期業績予想については2023年5月12日の公表から修正を行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,842	13,412
受取手形及び売掛金	4,975	3,986
電子記録債権	1,756	1,783
仕掛品	8,753	11,661
原材料及び貯蔵品	1,950	2,239
その他	833	945
貸倒引当金	△9	△8
流動資産合計	32,102	34,019
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,549	4,927
機械装置及び運搬具（純額）	869	882
土地	2,803	2,803
その他（純額）	742	645
有形固定資産合計	8,964	9,259
無形固定資産		
その他	114	125
無形固定資産合計	114	125
投資その他の資産		
投資有価証券	4,113	4,734
退職給付に係る資産	568	569
繰延税金資産	47	42
その他	1,764	1,794
投資その他の資産合計	6,494	7,141
固定資産合計	15,573	16,527
資産合計	47,675	50,546

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,890	2,390
電子記録債務	2,623	2,636
未払法人税等	197	118
契約負債	3,785	5,317
賞与引当金	630	452
その他	1,344	1,819
流動負債合計	10,472	12,735
固定負債		
繰延税金負債	702	805
退職給付に係る負債	19	1
その他	455	632
固定負債合計	1,178	1,439
負債合計	11,650	14,174
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,884	6,884
資本剰余金	2,535	2,535
利益剰余金	22,555	22,302
自己株式	△28	△28
株主資本合計	31,948	31,694
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,575	1,807
為替換算調整勘定	1,873	2,275
退職給付に係る調整累計額	319	293
その他の包括利益累計額合計	3,767	4,376
非支配株主持分	309	301
純資産合計	36,024	36,372
負債純資産合計	47,675	50,546

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	4,407	4,195
売上原価	3,301	2,905
売上総利益	1,106	1,290
販売費及び一般管理費	1,116	1,280
営業利益又は営業損失(△)	△10	9
営業外収益		
受取利息	10	25
受取配当金	33	33
その他	30	27
営業外収益合計	74	86
営業外費用		
支払利息	3	5
為替差損	39	9
その他	8	9
営業外費用合計	51	24
経常利益	12	72
税金等調整前四半期純利益	12	72
法人税、住民税及び事業税	28	29
法人税等調整額	△49	41
法人税等合計	△20	70
四半期純利益	33	1
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△8	△15
親会社株主に帰属する四半期純利益	41	17

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	33	1
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△312	231
為替換算調整勘定	561	410
退職給付に係る調整額	△22	△25
その他の包括利益合計	227	617
四半期包括利益	260	618
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	257	625
非支配株主に係る四半期包括利益	3	△7

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計
	ワイディングシステム &メカトロニクス事業	非接触ICタグ・カード 事業	
売上高			
外部顧客への売上高	3,865	541	4,407
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	3,865	541	4,407
セグメント利益	77	140	218

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	218
全社費用(注)	△228
四半期連結損益計算書の営業損失	△10

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計
	ワインディングシステム &メカトロニクス事業	非接触ICタグ・カード 事業	
売上高			
外部顧客への売上高	3,533	661	4,195
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	3,533	661	4,195
セグメント利益	35	225	260

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	260
全社費用(注)	△251
四半期連結損益計算書の営業利益	9

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。